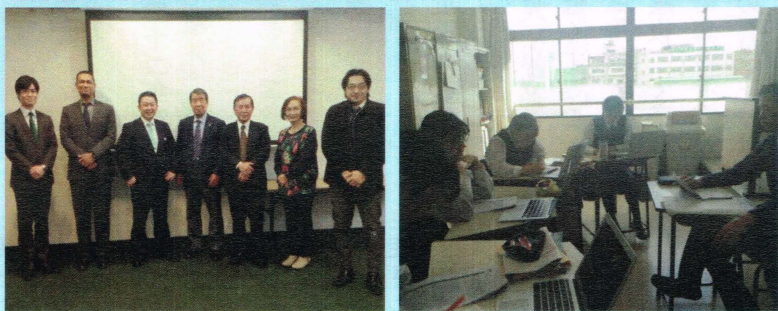


### バカロレア認定校 県立横浜国際高等学校



- Risk Taker 挑戦する人 ● Principal 信念のある人
- Communications コミュニケーションができる人
- Knowledgeable 知識のある人 ● Balanced バランスのある人
- Thinkers 考える人 ● Reflective 振り返りができる人
- Caring 思いやりがある人 ● Inquires 探求する人
- Open-minded 心開く人

### 国際バカロレア認定校 福岡第一高等学校 (私立高校)



バカロレア担当の先生と

少人数による英語での授業

田高校への説  
明、他市の同窓会への説明、  
他県の I B 校 (横浜国際高校・  
福岡第一高等学校) を訪問パ  
カライジング社へ高校変革の  
必要性の説明を行っておりま  
す。認定校 (国際科新設) に  
なれば、国内外からの生徒確  
保、ハイレベルな授業、知識  
中心から思考方法への転換、  
外国でも通用するグローバル  
な人材育成、しいては竹田市  
がグローバルシティになろう  
かと思えます。歴史、文化の  
深い竹田市、関一楽からの学  
問の府、由学館、修道館、そ  
して竹田高校と江戸時代から  
学問への姿勢は熱く、今はま  
さにその精神を受け継いで、  
グローバル化時代の波に、情  
報化の波から、さらに生活環  
境の便利さを求める Soc i  
e t y 5・0 という波に対応  
するために、高校も市も県も、  
地方創生を含めて至急大きく  
かじ取りする必要にせまられ  
ています。

田市の過疎化が  
加速します。竹  
田高校を存続さ  
せること、その  
ための付加価値  
化による生徒数  
確保は愁眉の課  
題であります。  
現在、竹田高  
校同窓会は、付  
加価値、生徒数  
確保に向けて、  
インターナショ  
ナルバカロレア  
(I B 校) の認  
定校になるべ  
く、I B 校に関  
して、県や、竹

現在竹田高校は、少子高齢  
化の波にさらされており、定  
員割れが続いている状況であ  
り、このまま、推移してい  
くと他校との合併、市の存続も  
危ぶまれてきます。いわゆる  
限界市になり、一気にすたれ

ていく構図になっていつてま  
す。竹田高校の位置づけも、  
従来の学びの舍から、大きく  
様変わりしてしています。高  
校がなくなれば、中学へ、小  
学校へいく生徒も家族も、便  
利さを考え、他市に移り、竹

## インターナショナル

## バカロレア認定校にむけて

二十一期生 (昭和四十四年卒) 阿南 修平

然災害や危険から、サイバー  
空間にも、安心、安全な環境  
を構築するというような挑戦  
を、社会を洞察した学びの中  
から進んで行なって頂きたい。  
皆さんの明るい将来に期待し  
ています。



### 同窓会役員紹介

- 顧問 田北 和義
- 会長 服部 眞二
- 副会長 堀 幸子
- 事務局長 阿南 修平
- 事務局員 和田 民子
- 会計 工藤 英幸
- 監事 赤嶺 洋一
- 学校監事 高橋 功
- 森 日登美
- 合澤 哲郎
- 工藤 厚憲
- 高野 将
- 伊藤 幸子

### 編集後記

今年、台風の影響で、各  
地に災害をもたらし、一方農  
産物では、異常にウンカが発  
生、沢山の田んぼが被害を受  
けました。今回の編集では、  
他会長、県会議員の投稿もお  
願いしました。竹田市内では、  
無電柱化が推進され、現在、「竹  
田市城下町交流プラザ」や「歴  
史文化交流センター」の建設  
が進行中です。来年には竹田  
市内の装いが大きく変わるで  
しょう。 広報担当 阿南修平